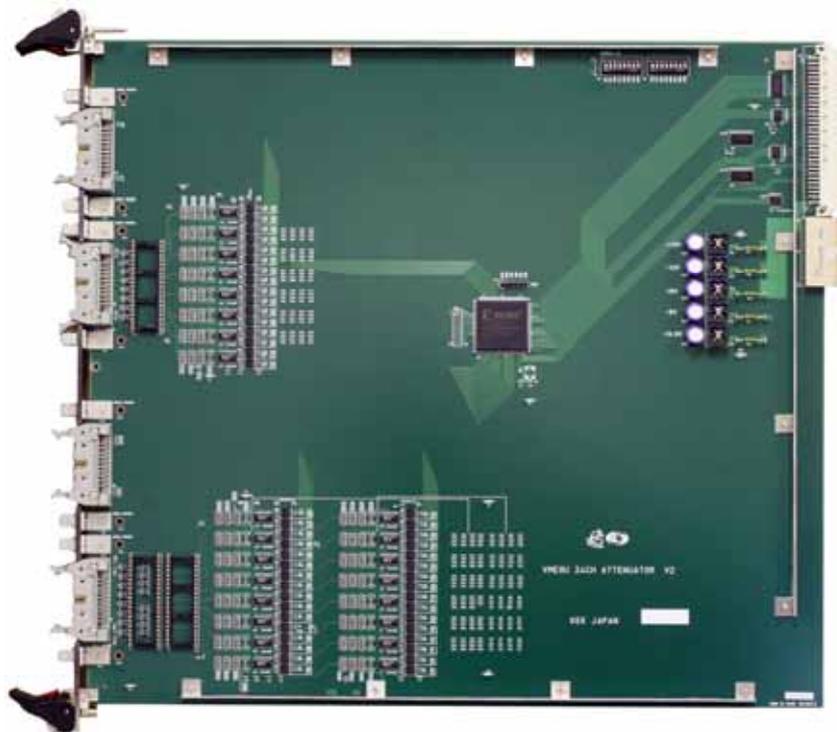


概説

この基板は、物理学実験、素粒子実験等使用される VME 規格に準拠した信号処理基板です。内部保護回路 入力信号雑音低減機能 入力信号減衰機能 等により 構成されております。ビームラインの強度が大きく変化するシステムに特に有効な前段信号処理基板です。フロントパネルに設置してありますコネクタは copper システム フラッシュ ADC 基板 (GN-0489-3) の前段に最適になるよう設計がなされております。

なお アッテネーターは可変範囲を極力広げるため 2段階に別れ 前段はオプションカードにより設定され 大きな信号により壊れた際にもカード交換で対処できるようになっております。後段のアッテネーター機能は VMEバスラインにより クレート外部からコントロールを介して変更できるようになっております。



特徴

VME 規格 9U 1幅 基板サイズ 400X366.5mm

KEK J0 コネクタ 設置（電源供給用）

外部信号ケーブルのグランド接地 タブ付き

外部コントロール機能有り

入力雑音低減用コイル設置(ACM3225-102-2P)

前段アッテネータ機能基板 交換機能付き（20X2 ピンソケット付き）

インピーダンスコントロール基板（作動信号入力用）

電源：±1.2V、±5V、+3.3V 5電源使用

入力、出力 信号コネクタ：3M社製 J3428-P302PE 4個

注意：前段交換用 アッテネーターカードは オプション品です